## 兵庫県内におけるオオシロシタバの追加記録

谷野温・内田隼人・杉本圭悟

筆者らは、2021 年・2022 年に兵庫県内でオオシロシタバ *Catocala lara* Bremer, 1861 を採集している. 県下では 2 例しか記録がなく、兵庫県のレッドリストでも要注目に指定されているので報告する.



図 兵庫県産オオシロシタバ (2022年8月21日採集).

2  $\checkmark$  , 兵庫県美方郡香美町村岡区大笹ハチ北高原, 標高 880m, 5. IX. 2021, 内田隼人採集.

1 ♂, 同地, 21. VIII. 2022, 内田隼人採集.

1 ♂, 同地, 24. VIII. 2022, 谷野温採集.

1 ♂ 2 ♀, 同地, 25. VIII. 2022, 谷野温·杉本圭悟採集.

本種は北海道~九州の各地に分布するが、シナノキを食樹とするため西日本では産地が高標高地に限られる. 優れた自然環境の指標種として知られ(兵庫県、2012)、 兵庫県内では 2006 年を最後に記録がなかった(阪上ほか、2017).

今回採集された個体は全てライトトラップ(灯火採集)によるもので、2022年8月24日・25日に採集されたものは兵庫県立人と自然の博物館の中学生向けセミナー「ユース昆虫研究室」のライトトラップに飛来した、なお、標本は各自で保管している.

末筆ながら、本稿の執筆を薦めてくださった脇村涼 太郎氏に厚くお礼を申し上げる.

## ○参考文献

兵庫県, 2012. 兵庫県版レッドリスト 2012

(https://www.kankyo.pref.hyogo.lg.jp/JPN/apr/hyogoshizen/reddata2012/data/05/56.pdf)

阪上洸多・徳平拓朗・松尾隆人,2017. 兵庫県カトカラ図鑑. きべりはむし,39 (2):25-36

(Atsu TANINO 三田市立上野台中学校) (Hayato UCHIDA 神戸大学農学部) (Keigo SUGIMOTO 三田市立けやき台中学校)